

【R4】空き家ワンストップ相談窓口構築事業（八王子市）

別添資料4

空き家の発生抑制策として、空き家所有者及び住まいの今後に悩みを抱える居住者を対象に、住まいの活用方法(売却・管理・賃貸・相続等)について、専門家に無料相談できる相談窓口の体制を構築した。併せて、空き家問題に関する周知啓発を実施し、「住まいのこれから」について考えてもらう意識を醸成した。

■ 事業概要

事業部門	部門1 専門家等と連携した空き家に関する相談窓口の整備等を行う事業
事業地域	東京都八王子市
背景・課題	<ul style="list-style-type: none"> 市内の戸建住宅団地を中心に、空き家件数が年々増加傾向。 令和3年度に「八王子市空き家等総合実態調査」を実施。戸建住宅居住者の空き家問題への関心が低いこと及び空き家所有者が、相続前に専門家に相談しておけば良かったと後悔していることを把握。 ⇒空き家の発生抑制及び利活用促進のためには、地域に詳しい不動産の専門家による相談窓口の設置と効果的な周知啓発が必要。
目的	<ul style="list-style-type: none"> 市内の不動産団体と連携した空き家ワンストップ相談窓口「住まいの活用相談所(略称:住まカツ)」の開設 空き家になる可能性が高い高齢者などに向けた、空き家問題に関する周知啓発
連携する団体・役割	(公社)東京都宅地建物取引業協会八王子支部 (公社)全日本不動産協会東京都本部多摩南支部 (株)ジェクトワン →出張セミナー・相談会の共催

■ 取組内容と成果

取組概要

- 1 空き家ワンストップ相談窓口の開設
 - ① 相談窓口の体制整備
 - ② 八王子市空き家等対策懇談会の開催
- 2 周知啓発用刊行物の作成
 - ① 住まカツ周知用チラシ
 - ② 空き家問題周知用リーフレット
 - ③ 住まいの活用ノート
 - ④ 周知啓発用短編動画
- 3 空き家対策出張セミナー&相談会の実施
- 4 空き家マッチング支援事業の体制整備

成果概要

- 1 空き家ワンストップ相談窓口の開設
 - 相談件数7件(令和5年1月末時点)
 - うち解決済み6件
- 2 周知啓発用刊行物の発行
- 3 出張セミナー&相談会の実施
 - 3か所の住宅団地にてセミナー実施
- 4 空き家マッチング支援事業の実施
 - 令和5年2月1日より事業実施

上図:住まカツ利用の流れ
下図:空き家対策出張セミナー&相談会風景

